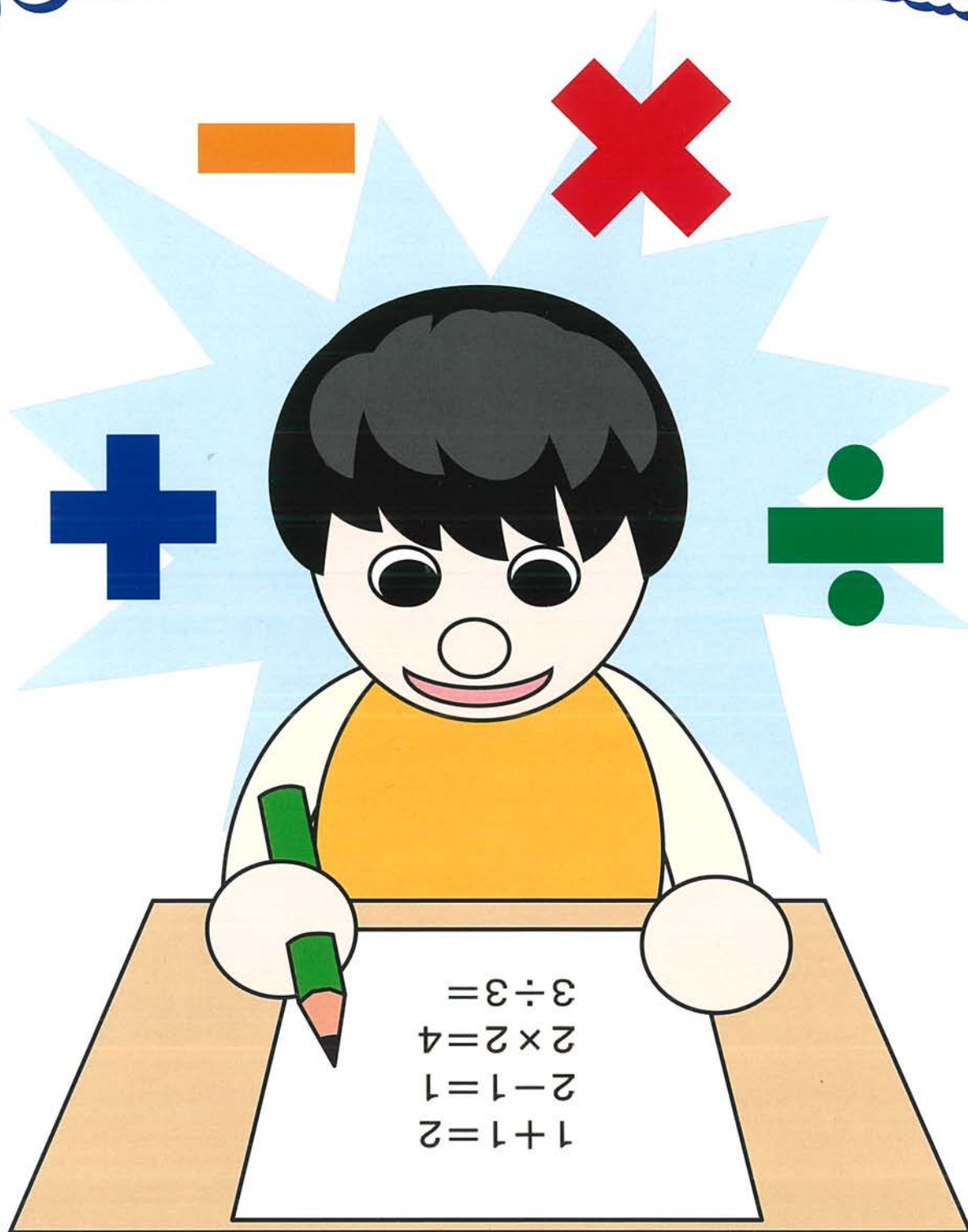


# 学びの広場サポートプラン学習教材



茨城県教育委員会

# 第 5 学年用

## (第 5 学年 2 学期以降の学習内容)

### ステップ問題

#### 【第 5 学年 2 学期以降の学習内容】

1	整数の性質	110
2	分数(3)	113
3	分数(4)	116

#### 【つまずきやすい問題】

1	がい数「四捨五入」	118
2	単位量あたりの大きさ	121
3	割合	125

## 整数の性質 ステップ1 <偶数と奇数>

次の（ ）に偶数か奇数を書きましょう。

① 2でわったとき、あまりが0になる(わりきれぬ)整数を（ ）といひます。

② 2でわったとき、あまりが1になる(わりきれぬ)整数を（ ）といひます。

③ 0は（ ）とします。

次の問いに答えましょう。

④ 次の数のうち、偶数すべてに○をつけましょう。

0      1      5      6      13      18      56      61

⑤ 次の数のうち、奇数すべてに○をつけましょう。

28      29      30      51      52      99      100

⑥ 次の（ ）に偶数か奇数を書きましょう。

2093は（ ）です。

⑦ 次の数のうち、素数すべてに○をつけましょう。

1      2      7      8      17      23      27      36      52

次の□にあてはまる数を書きましょう。

⑧ 偶数  $24 = 2 \times \square$

⑨ 奇数  $25 = 2 \times \square + 1$

⑩ 奇数  $57 = 2 \times 28 + \square$

正解が8問以上のときは、**整数の性質 ステップ2**に進みましょう。

正解が7問以下のときは、**整数の性質 トライ1**で練習し、**整数の性質 ステップ2**に進みましょう。



### 整数の性質 ステップ3 <約数と公約数>

18と24の最大公約数を，次のように求めます。□1～□4に答えましょう。

□1 18の約数すべてに○をつけましょう。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18

□2 24の約数すべてに○をつけましょう。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18  
19 20 21 22 23 24

□3 18と24の公約数を全部書きましょう。

( )

□4 18と24の最大公約数を求めましょう。

( )

次の問いに答えなさい。

□5 28の約数を全部書きましょう。

( )

□6 36の約数を全部書きましょう。

( )

□7 12と16の公約数を全部書きましょう。

( )

□8 15と30の公約数を全部書きましょう。

( )

□9 21と24の最大公約数を求めましょう。

( )

□10 たて24 cm，横18 cmの長方形の紙から，同じ大きさの正方形をあまりが出ないように切り取る時，いちばん大きい正方形の1辺の長さを求めましょう。

( ) cm

正解が8問以上のときは，分数(3)ステップ1に進みましょう。

正解が7問以下のときは，整数の性質 トライ3で練習し，分数(3)ステップ1に進みましょう。

分数(3)ステップ1 <分数の大きさ(約分・通分)>

大きさの等しい分数をつくります。次の□にあてはまる数を書きましょう。

$$\boxed{1} \quad \frac{1}{3} = \frac{1 \times \square}{3 \times \square} = \frac{2}{6}$$

$$\boxed{2} \quad \frac{15}{20} = \frac{15 \div \square}{20 \div \square} = \frac{3}{4}$$

$$\boxed{3} \quad \frac{2}{3} = \frac{6}{\square} = \frac{\square}{12}$$

$$\boxed{4} \quad \frac{3}{12} = \frac{1}{\square} = \frac{\square}{8}$$

次の分数を約分しましょう。

$$\boxed{5} \quad \frac{3}{9}$$

$$\boxed{6} \quad \frac{27}{72}$$

$$\boxed{7} \quad 2 \frac{21}{28}$$

次の( )の中の分数を通分しましょう。

$$\boxed{8} \quad \left( \frac{2}{5}, \frac{3}{4} \right) \rightarrow \left( \frac{\quad}{\quad}, \frac{\quad}{\quad} \right)$$

$$\boxed{9} \quad \left( \frac{5}{6}, \frac{4}{9} \right) \rightarrow \left( \frac{\quad}{\quad}, \frac{\quad}{\quad} \right)$$

$$\boxed{10} \quad \left( \frac{1}{2}, \frac{2}{3}, \frac{5}{6} \right) \rightarrow \left( \frac{\quad}{\quad}, \frac{\quad}{\quad}, \frac{\quad}{\quad} \right)$$

正解が8問以上のときは、分数(3)ステップ2に進みましょう。

正解が7問以下のときは、分数(3)トライ1で練習し、分数(3)ステップ2に進みましょう。

### 分数(3)ステップ2 <分数のたし算>

次の計算をしましょう。

$$\boxed{1} \quad \frac{1}{2} + \frac{1}{5}$$

$$\boxed{2} \quad \frac{1}{12} + \frac{2}{3}$$

$$\boxed{3} \quad \frac{2}{3} + \frac{3}{4}$$

$$\boxed{4} \quad \frac{11}{15} + \frac{2}{3}$$

$$\boxed{5} \quad \frac{4}{3} + \frac{7}{6}$$

$$\boxed{6} \quad 1 \frac{1}{3} + \frac{11}{12}$$

$$\boxed{7} \quad 2 \frac{3}{4} + 2 \frac{2}{9}$$

$$\boxed{8} \quad 3 \frac{1}{3} + 2 \frac{4}{15}$$

$$\boxed{9} \quad 1 \frac{3}{8} + 1 \frac{2}{3}$$

$$\boxed{10} \quad 2 \frac{5}{6} + 1 \frac{4}{15}$$

正解が8問以上のときは、分数(3)ステップ3に進みましょう。

正解が7問以下のときは、分数(3)トライ2で練習し、分数(3)ステップ3に進みましょう。

### 分数(3)ステップ3 <分数のひき算>

次の計算をしましょう。

$$\boxed{1} \quad \frac{5}{6} - \frac{2}{3}$$

$$\boxed{2} \quad \frac{8}{5} - \frac{9}{7}$$

$$\boxed{3} \quad \frac{5}{8} - \frac{7}{24}$$

$$\boxed{4} \quad \frac{3}{2} - \frac{9}{10}$$

$$\boxed{5} \quad \frac{11}{6} - \frac{14}{15}$$

$$\boxed{6} \quad 1\frac{2}{9} - \frac{1}{18}$$

$$\boxed{7} \quad 2\frac{1}{6} - \frac{3}{4}$$

$$\boxed{8} \quad 3\frac{1}{3} - 1\frac{2}{15}$$

$$\boxed{9} \quad 3\frac{1}{4} - 2\frac{9}{20}$$

$$\boxed{10} \quad \frac{5}{6} - \frac{1}{2} + \frac{3}{8}$$

正解が8問以上のときは、分数(4)ステップ1に進みましょう。

正解が7問以下のときは、分数(3)トライ3で練習し、分数(4)ステップ1に進みましょう。



## 分数(4)ステップ1 <分数と小数>

次の商を分数で表しましょう。

①  $1 \div 5$

②  $4 \div 8$

次の分数を小数で表しましょう。

③  $\frac{2}{5}$

④  $2 \frac{1}{4}$

次の小数を分数で表しましょう。

⑤ 0.2

⑥ 3.14

次の計算をして、分数で答えましょう。

⑦  $\frac{2}{5} + 0.5$

⑧  $\frac{1}{4} + 0.7$

⑨  $\frac{2}{3} - 0.4$

⑩  $0.75 - \frac{1}{6}$

正解が8問以上のときは、分数(4)ステップ2に進みましょう。

正解が7問以下のときは、分数(4)トライ1で練習し、分数(4)ステップ2に進みましょう。

分数(4)ステップ2 <分数と整数のかけ算・わり算>

次の計算をしましょう。

$$\boxed{1} \quad \frac{1}{4} \times 3$$

$$\boxed{11} \quad \frac{1}{5} \div 3$$

$$\boxed{2} \quad \frac{2}{9} \times 4$$

$$\boxed{12} \quad \frac{2}{7} \div 5$$

$$\boxed{3} \quad \frac{3}{8} \times 3$$

$$\boxed{13} \quad \frac{2}{5} \div 3$$

$$\boxed{4} \quad \frac{1}{12} \times 3$$

$$\boxed{14} \quad \frac{2}{3} \div 4$$

$$\boxed{5} \quad \frac{5}{18} \times 3$$

$$\boxed{15} \quad \frac{9}{10} \div 6$$

$$\boxed{6} \quad \frac{2}{9} \times 6$$

$$\boxed{16} \quad \frac{6}{11} \div 8$$

$$\boxed{7} \quad \frac{11}{6} \times 9$$

$$\boxed{17} \quad \frac{9}{7} \div 8$$

$$\boxed{8} \quad \frac{19}{18} \times 8$$

$$\boxed{18} \quad \frac{11}{8} \div 2$$

$$\boxed{9} \quad \frac{9}{5} \times 15$$

$$\boxed{19} \quad \frac{4}{3} \div 6$$

$$\boxed{10} \quad 1\frac{3}{7} \times 2$$

$$\boxed{20} \quad 1\frac{1}{4} \div 3$$

正解が15問以下のときは、分数(4)トライ2で練習しましょう。

つまずきやすい問題1 「がい数（四捨五入）(1)」

1 四捨五入して、百の位までのがい数にしましょう。

(1) 365

(2) 803

(3) 7126

(4) 20190

2 四捨五入して、千の位までのがい数にしましょう。

(1) 8006

(2) 12605

(3) 310921

(4) 554400

3 四捨五入して、百万の位までのがい数にしましょう。

(1) 9305319

(2) 745173315

(3) 26354729

(4) 319512455

つまずきやすい問題1 「がい数（四捨五入）(2)」

4 四捨五入して，上から2けたのがい数にしましょう。

(1) 6 2 6 9

(2) 2 8 0 4

(3) 7 4 5 9 0

(4) 3 0 3 2 9 6

5 四捨五入して，上から3けたのがい数にしましょう。

(1) 8 0 5 9 1

(2) 5 5 0 5 4 3

(3) 2 1 5 0 2 8 1

(4) 4 8 0 2 9 3 5 0

6 計算の結果を見積もりましょう。また，計算して実さいの答えとくらべましょう。

(1)  $294 \times 508$

(2)  $2093 \div 7$

つまずきやすい問題1 「がい数（四捨五入）(3)」

7 547030を四捨五入して、がい数にしましょう。

(1) 千の位までのがい数

(2) 上から1けたのがい数

(3) 上から2けたのがい数

8 四捨五入して百の位までのがい数にしたとき、次の数になる整数のはんいを以上、未満を使って答えましょう。

(1) 500

(2) 1900

9 下の4枚の数字カードを使って、4けたの整数を作ります。四捨五入して千の位までのがい数にしたときに、5000になる4けたの数は、どんなものがありますか。4つ書きましょう。ただし、同じカードは2回使えません。

**1**

**3**

**5**

**7**

つまづきやすい問題2 「単位量当たりの大きさ(1)」

1 5さつで700円のノートと、3さつで390円のノートでは、1さつあたりのねだんはどちらのほうが高いといえますか。

答え \_\_\_\_\_

2 10さつで1200円のノートと、5さつで650円のノートでは、どちらのノートが高いといえますか。1さつあたりのねだんで比べましょう。

答え \_\_\_\_\_

3 5個で380円のプリンと、2個で156円のプリンがあります。1個あたりのねだんを比べると、どちらのプリンのほうが安いといえますか。

答え \_\_\_\_\_

4 10本入り850円のジュースと、15本入り1200円のジュースでは、どちらのほうが安いといえますか。

答え \_\_\_\_\_

5 15個で900円のりんごと、12個で600円のりんごでは、1個あたりのねだんはどちらが高いといえますか。

答え \_\_\_\_\_

6 1ダースで600円のえん筆と、10本で490円のえん筆では、1本あたりのねだんはどちらが高いといえますか。

答え \_\_\_\_\_

7 6両に600人乗っている電車と、8両に880人乗っている電車があります。どちらの電車がこんでいるといえますか。

答え \_\_\_\_\_

8 7両に1050人乗っている電車と、10両に1600人乗っている電車があります。どちらの電車の方がこんでいるといえますか。

答え \_\_\_\_\_

9 ガソリン45Lで360km走る自動車と、ガソリン30Lで270km走る自動車があります。ガソリン1Lあたりに走る道のりが長いのは、どちらの自動車といえますか。

答え \_\_\_\_\_

10 8分間に240Lの水をくみ出すポンプと、10分間に310Lの水をくみ出すポンプがあります。1分間あたりにくみ出す水の量は、どちらが多いといえますか。

答え \_\_\_\_\_

つまづきやすい問題2 「単位量当たりの大きさ(2)」

- 11 バルーンは、ガスを燃料にして空を飛ぶ乗り物です。AとBの2つのバルーンを飛ばすのに使ったガスと飛んだ時間を調べたら、右の表のとおりでした。どちらのバルーンがよく飛んだといえますか。ガス1kgあたりに飛んだ時間でくらべてみましょう。

	ガス(kg)	時間(分)
A	40	80
B	60	90

答え \_\_\_\_\_

- 12 右の表は、A小学校の小屋とB小学校の小屋の面積と、飼っているモルモットの数を表したものです。どちらの小屋がこんでいるといえますか。

	面積(m <sup>2</sup> )	モルモットの数(羽)
A小学校の小屋	2.5	15
B小学校の小屋	3	21

答え \_\_\_\_\_

- 13 右の表は、A小学校とB小学校の学校園の面積と、とれたさつまいもの重さを表したものです。さつまいもがよくとれたといえるのは、どちらの学校園といえますか。

	面積(m <sup>2</sup> )	とれた重さ(kg)
A小学校	10	29
B小学校	15	45

答え \_\_\_\_\_

- 14 右の表は、鉄と銅の体積と、重さを表したものです。鉄と銅ではどちらが重いといえますか。1cm<sup>3</sup>あたりの重さでくらべてみましょう。

	体積(cm <sup>3</sup> )	重さ(kg)
鉄	60	480
銅	65	585

答え \_\_\_\_\_

- 15 学校の花だんにチューリップの球根を植えています。右の表は、面積と球根の数を表したものです。AとBのどちらの花だんのほうがこんでいえますか。

	面積(m <sup>2</sup> )	球根の数(個)
A	10	40
B	12	60

- 16 右の表は、学校のすな場の広さと遊んでいる子どもの人数を表したものです。AとBのどちらのすな場のほうがこんでいえますか。

	面積(m <sup>2</sup> )	子どもの数(人)
A	8	10
B	10	13

つまずきやすい問題2 「単位量当たりの大きさ(3)」

17 5 Lのガソリンで60km走る自動車があります。この自動車が540km走るには、何Lのガソリンがいりますか。

答え \_\_\_\_\_

18 2.5 Lのガソリンで、50km走る自動車があります。この自動車で400km走るには、何Lのガソリンがいりますか。

答え \_\_\_\_\_

19 次の中から、ガソリン1 Lあたり20km以上走れる自動車を選びましょう。

- ㊦30 Lで150km走る    ㊧40 Lで640km走る    ㊨45 Lで540km走る    ㊩20 Lで400km走る

答え \_\_\_\_\_

20 ガソリン1 Lあたり8 km走る自動車と、10km走る自動車があります。同じ道を200km走りました。使ったガソリンの差は何Lですか。

答え \_\_\_\_\_

21

(1) Aのプリンターは、4分間に260まい印刷できます。Bのプリンターは、5分間に330まい印刷できます。どちらのプリンターの方が、速く印刷できるでしょうか。

答え \_\_\_\_\_

(2) Aのプリンターは、10分間に何まい印刷できるでしょうか。

答え \_\_\_\_\_

(3) Bのプリンターで1320まい印刷するには、何分かかるでしょうか。

答え \_\_\_\_\_

22

(1) 1分間あたり25まいの紙を印刷できるプリンターがあります。このプリンターは、20分間で何まいの印刷ができるでしょうか。

答え \_\_\_\_\_

(2) 125まいの紙を印刷するには、何分間かかるでしょうか。

答え \_\_\_\_\_

23

(1) 道路をほそうするのに、1 m<sup>2</sup>あたり400kgのアスファルトを使います。道路を3.3 m<sup>2</sup>ほそうするには、アスファルトが何kg必要ですか。

答え \_\_\_\_\_

(2) 3000kgのアスファルトでは、何m<sup>2</sup>の道路をほさうできますか。

答え \_\_\_\_\_



つまずきやすい問題4 「単位量当たりの大きさ(4)」

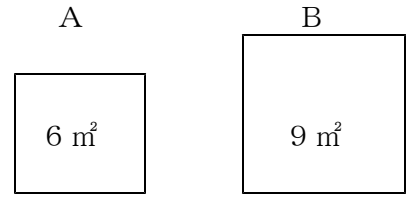
24

AとBの2つの畑があります。

右の表は、学校の畑の面積とさつまいもの採れた重さを表しています。1㎡あたりにどちらの畑がよく採れたか調べるために下の計算をしました。

A  $43.2 \div 6 = 7.2$

B  $62.1 \div 9 = 6.9$



	さつまいもの採れた重さ(kg)	面積(㎡)
A	43.2	6
B	62.1	9

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1㎡あたりの重さは7.2kgと6.9kgなので、Aのほうがこんでいる。
- 2 1㎡あたりの重さは7.2kgと6.9kgなので、Bのほうがこんでいる。
- 3 1㎡あたりの面積は7.2㎡と6.9㎡なので、Aのほうがこんでいる。
- 4 1㎡あたりの重さは7.2㎡と6.9㎡なので、Bのほうがこんでいる。

答え \_\_\_\_\_

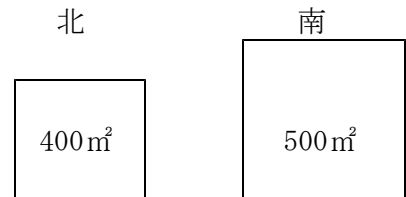
25

北と南の2つの公園があります。

右の表は、北公園と南公園で遊んでいる子どもの人数を表しています。どちらの公園がすいているか調べるために下の計算をしました。

北  $16 \div 400 = 0.04$

南  $25 \div 500 = 0.05$



	子どもの人数(人)	面積(㎡)
北	16	400
南	25	500

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1㎡あたりの人数は0.04人と0.05人なので、北のほうがすいている。
- 2 1㎡あたりの人数は0.04人と0.05人なので、南のほうがすいている。
- 3 1㎡あたりの面積は0.04㎡と0.05㎡なので、北のほうがすいている。
- 4 1㎡あたりの人数は0.04㎡と0.05㎡なので、南のほうがすいている。

答え \_\_\_\_\_

つまずきやすい問題3 「割合(1)」

1 次の小数で表した割合を<sup>わりあい</sup>百分率<sup>ひやくぶんりつ</sup>で表しましょう。

(1) 0.05

(2) 0.45

(3) 0.2

答え\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_

2 次の百分率で表した割合を小数で表しましょう。

(1) 2%

(2) 73%

(3) 40%

答え\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_

3 300cmの50%の長さは、何cmですか。下の①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

① 150

② 250

③ 350

④ 600

答え\_\_\_\_\_

4 300gの150%の重さについて正しいものを下の①から③までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

① 300gより軽い

② 300gより重い

③ 300gと同じ

答え\_\_\_\_\_

5 ある学校の小学生150人のうち72人が女子でした。女子の人数は学校全体の人数のどれだけの割合になるか求める式を下の①から③の中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

①  $150 - 72$

②  $72 \times 150$

③  $72 \div 150$

答え\_\_\_\_\_

つまずきやすい問題3 「割合(2)」

1 次の小数や整数で表した割合を百分率で表しましょう。

- (1) 0.314                      (2) 1.41                      (3) 2

答え \_\_\_\_\_                      答え \_\_\_\_\_                      答え \_\_\_\_\_

2 次の百分率で表した割合を小数で表しましょう。

- (1) 120%                      (2) 245%                      (3) 17.3%

答え \_\_\_\_\_                      答え \_\_\_\_\_                      答え \_\_\_\_\_

3 タロウ君の学級の人数は35人です。そのうち野球クラブに入っている人は7人です。学級の人数をもとにした野球クラブに入っている人の割合を求めましょう。割合は、百分率で表しましょう。

答え \_\_\_\_\_

4 ある店では、昨日、パンが120個売れました。今日は、昨日売れた数の110%のパンが売れました。今日、売れたパンは何個でしょう。

答え \_\_\_\_\_

5 右の円グラフは、5年生全体の人数をもとにして、習い事をしている人の割合を表したものです。

習い事をしている人は36人です。この36人は、学年全体の人数の60%にあたります。学年全体の人数は何人ですか。



答え \_\_\_\_\_

つまづきやすい問題3 「割合(3)」

1 次の□にあてはまる数を書きなさい。

(1) 30cmは□cmの60%です。

答え\_\_\_\_\_

(2) 12Lは□Lの4%です。

答え\_\_\_\_\_

(3) 156人は□人の120%です。

答え\_\_\_\_\_

(4) 11人は20人の□%です。

答え\_\_\_\_\_

(5) 10mは40mの□%です。

答え\_\_\_\_\_

(6) 8Lは50Lの□%です。

答え\_\_\_\_\_

(7) 60人の5%は□人です。

答え\_\_\_\_\_

(8) 25gの60%は□gです。

答え\_\_\_\_\_

(9) 30個の140%は□個です。

答え\_\_\_\_\_

つまずきやすい問題3 「割合(4)」

1 5 mの重さが65 gのはり金があります。このはり金7 mの重さは何 g でしょう。

答え \_\_\_\_\_

2 エレベーターAの床の面積は5 m<sup>2</sup>です。ここに12人が乗っています。となりのエレベーターBの床の面積は4 m<sup>2</sup>です。ここに9人が乗っています。どちらのエレベーターのほうがこんでいますか。

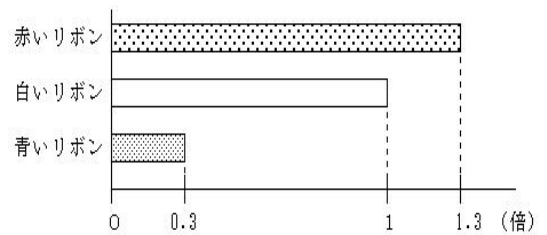
答え \_\_\_\_\_

3 350cmの赤いテープと、70cmの白いテープがあります。白いテープの長さは、赤いテープの長さの何倍ですか。求める式と答えを書きましょう。

式 \_\_\_\_\_

答え \_\_\_\_\_

4 右の図のように、白いリボンの長さをもとにして、赤いリボンと青いリボンの長さを表しました。白いリボンの長さは90cmです。



(1) 赤いリボンの長さを求める式を、①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- ①  $90 + 0.3$       ②  $90 - 0.3$       ③  $90 \times 1.3$       ④  $90 \div 1.3$

答え \_\_\_\_\_

(2) 青いリボンの長さを求める式を、①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- ①  $90 + 0.7$       ②  $90 - 0.7$       ③  $90 \times 0.3$       ④  $90 \div 0.3$

答え \_\_\_\_\_

ステップ問題・トライ問題 解答 「整数の性質」・「分数(3)」・「分数(4)」

No	整数の性質 ステップ1	整数の性質 ステップ2	整数の性質 ステップ3	分数(3) ステップ1	分数(3) ステップ2	分数(3) ステップ3	分数(4) ステップ1	分数(4) ステップ2	分数(4) ステップ3
1	偶数	2 4 6 8 10 12 14 16 18	1 2 3 6 9 18	$\frac{2}{2}$	$\frac{7}{10}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{3}{4}$	$\frac{1}{15}$
2	奇数	3 6 9 12 15 18	1 2 3 4 6 8 12 24	$\frac{5}{5}$	$\frac{3}{4}$	$\frac{11}{35}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{8}{9}$	$\frac{2}{35}$
3	偶数	6	1 2 3 6	$\frac{8}{9}$	$\frac{17}{12}$ ( $1\frac{5}{12}$ )	$\frac{1}{3}$	0.4	$\frac{9}{8}$ ( $1\frac{1}{8}$ )	$\frac{2}{15}$
4	0 6 18 56	15 30 45 60 75	6	$\frac{2}{4}$	$\frac{7}{5}$ ( $1\frac{2}{5}$ )	$\frac{3}{5}$	2.25	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{6}$
5	29 51 99	12 24 36	1 2 4 7 14 28	$\frac{1}{3}$	$\frac{5}{2}$ ( $2\frac{1}{2}$ )	$\frac{9}{10}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{5}{6}$	$\frac{3}{20}$
6	奇数	21 42 63	1 2 3 4 6 9 12 18 36	$\frac{3}{8}$	$2\frac{1}{4}$ ( $\frac{9}{4}$ )	$1\frac{1}{6}$ ( $\frac{7}{6}$ )	$3\frac{7}{50}$ ( $\frac{157}{50}$ )	$\frac{4}{3}$ ( $1\frac{1}{3}$ )	$\frac{3}{44}$
7	2 7 17 23	12 24 36	1 2 4	$2\frac{3}{4}$ ( $\frac{11}{4}$ )	$4\frac{35}{36}$ ( $\frac{179}{36}$ )	$\frac{17}{12}$ ( $1\frac{5}{12}$ )	$\frac{9}{10}$	$\frac{33}{2}$ ( $16\frac{1}{2}$ )	$\frac{9}{56}$
8	12	30	1 3 5 15	$\frac{8}{20}$ , $\frac{15}{20}$	$5\frac{3}{5}$ ( $\frac{28}{5}$ )	$\frac{11}{5}$ ( $2\frac{1}{5}$ )	$\frac{19}{20}$	$\frac{76}{9}$ ( $8\frac{4}{9}$ )	$\frac{11}{16}$
9	12	90	3	$\frac{15}{18}$ , $\frac{8}{18}$	$3\frac{1}{24}$ ( $\frac{73}{24}$ )	$\frac{4}{5}$	$\frac{4}{15}$	27	$\frac{2}{9}$
10	1	午前8時24分	6cm	$\frac{3}{6}$ , $\frac{4}{6}$ , $\frac{5}{6}$	$4\frac{1}{10}$ ( $\frac{41}{10}$ )	$\frac{17}{24}$	$\frac{7}{12}$	$\frac{20}{7}$ ( $2\frac{6}{7}$ )	$\frac{5}{12}$
No	整数の性質 トライ1	整数の性質 トライ2	整数の性質 トライ3	分数(3) トライ1	分数(3) トライ2	分数(3) トライ3	分数(4) トライ1	分数(4) トライ2	分数(4) トライ3
1	2 4 6 8 10	3 6 9 12 15 18 21 24 27 30 33 36	1 2 3 4 6 12	$\frac{4}{4}$	$\frac{7}{9}$	$\frac{5}{9}$	$\frac{1}{3}$	$\frac{5}{6}$	$\frac{1}{6}$
2	11 13 15 17 19	4 8 12 16 20 24 28 32 36	1 2 3 6 9 18	$\frac{1}{3}$	$\frac{13}{12}$ ( $1\frac{1}{12}$ )	$\frac{5}{14}$	0.6	$\frac{4}{5}$	$\frac{3}{20}$
3	2 3 5 7 11 13 17 19	12 24 36	1 2 3 6	$\frac{9}{8}$	$3\frac{1}{2}$ ( $\frac{7}{2}$ )	$\frac{23}{24}$	$\frac{7}{10}$	$\frac{5}{4}$ ( $1\frac{1}{4}$ )	$\frac{1}{6}$
4	6	40	1 2 4 8 16 32	$\frac{2}{6}$ , $\frac{3}{6}$	$\frac{11}{12}$	$2\frac{1}{6}$ ( $\frac{13}{6}$ )	$\frac{3}{10}$	4	$\frac{1}{14}$
5	8	24	8	$\frac{2}{8}$ , $\frac{3}{8}$	$4\frac{4}{15}$ ( $\frac{64}{15}$ )	$\frac{5}{4}$ ( $1\frac{1}{4}$ )	$\frac{11}{12}$	$\frac{39}{4}$ ( $9\frac{3}{4}$ )	$\frac{7}{16}$

つまずきやすい問題 解答 「がい数」

	番号	式や考え方	答え
つまずきやすい問題	1(1)	十の位の数字6は切り上げて400とする。	400
	1(2)	十の位の数字0は切り捨てて800とする。	800
	1(3)	十の位の数字2は切り捨てて7100とする。	7100
	1(4)	十の位の数字9は切り上げて20200とする。	20200
	2(1)	百の位の数字0は切り捨てて8000とする。	8000
	2(2)	百の位の数字6は切り上げて13000とする。	13000
	2(3)	百の位の数字9は切り上げて311000とする。	311000
	2(4)	百の位の数字4は切り捨てて554000とする。	554000
	3(1)	十万の位の数字3は切り捨てて9000000とする。	9000000
	3(2)	十万の位の数字1は切り捨てて745000000とする。	745000000
	3(3)	十万の位の数字3は切り捨てて26000000とする。	26000000
	3(4)	十万の位の数字5は切り上げて、さらに千万の位に1くり上げて320000000とする。	320000000
	4(1)	上から3つめの位で四捨五入すると、6を切り上げて6300とする。	6300
	4(2)	上から3つめの位で四捨五入すると、0を切り捨てて2800とする。	2800
	4(3)	上から3つめの位で四捨五入すると、5を切り上げて75000とする。	75000
	4(4)	上から3つめの位で四捨五入すると、3を切り捨てて300000とする。	300000

つ ま ず き や す い 問 題	5(1)	上から4つめの位で四捨五入すると, 9を切り上げて80600とする。	80600
	5(2)	上から4つめの位で四捨五入すると, 5を切り上げて551000とする。	551000
	5(3)	上から4つめの位で四捨五入すると, 0を切り捨てて2150000とする。	2150000
	5(4)	上から4つめの位で四捨五入すると, 2を切り捨てて48000000とする。	48000000
	6(1)	がい数で計算すると, $300 \times 500 = 150000$ となる。 実さいの答えは149352である。	
	6(2)	がい数で計算すると, $2100 \div 7 = 300$ となる。 実さいの答えは299である。	
	7(1)	百の位の数字0は切り捨てて547000とする。	547000
	7(2)	上から2つめの位で四捨五入すると, 4を切り捨てて500000とする。	500000
	7(3)	上から3つめの位で四捨五入すると, 7を切り上げて550000とする。	550000
	8(1)	いちばん小さい数は450で, いちばん大きい数は549である。 550は入らないから 450以上, 550未満と表せる。	450以上, 550未満
	8(2)	いちばん小さい数は1850で, いちばん大きい数は1949である。 1950は入らないから 1850以上, 1950未満と表せる。	1850以上, 1950未満
	9	4500以上, 5500未満なので 千の位の数が5である数のうち 百の位の数が1か3の 5137, 5173, 5317, 5371が がい数5000になる。	5137 5173 5317 5371



つまずきやすい問題1 解答 「単位量当たりの大きさ」

	番号	式や考え方	答え
つまずきやすい問題1	1	$700 \div 5 = 140$ $390 \div 3 = 130$	5さつで700円のノートのほうが高い。
	2	$1200 \div 10 = 120$ $650 \div 5 = 130$	5さつで650円のノートのほうが高い。
	3	$380 \div 5 = 76$ $156 \div 2 = 78$	5個で380円のプリンのほうが安い。
	4	$850 \div 10 = 85$ $1200 \div 15 = 80$	15本入り1200円のジュースのほうが安い。
	5	$900 \div 15 = 60$ $600 \div 12 = 50$	15個で900円のりんごのほうが高い。
	6	$600 \div 12 = 50$ $490 \div 10 = 49$	1ダースで600円のえん筆のほうが高い。
	7	$600 \div 6 = 100$ $880 \div 8 = 110$	8両に880人乗っている電車のほうがこんでいる。
	8	$1050 \div 7 = 150$ $1600 \div 10 = 160$	10両に1600人乗っている電車のほうがこんでいる。
	9	$360 \div 45 = 8$ $270 \div 30 = 9$	ガソリン30Lで270km走る自動車のほうが走る道のりが長い。
	10	$240 \div 8 = 30$ $310 \div 10 = 31$	10分間に310Lの水をくみ出すポンプのほうが水の量が多い。

つまずきやすい問題2 解答 「単位量当たりの大きさ」

	番号	式や考え方	答え
つまずきやすい問題2	11	$80 \div 40 = 2$ $90 \div 60 = 1.5$	Aのバルーンのほうがよく飛ぶ。
	12	$15 \div 2.5 = 6$ $21 \div 3 = 7$	B小学校の小屋のほうがかんている。
	13	$29 \div 10 = 2.9$ $45 \div 15 = 3$	B小学校の学校園のほうがさつまいもがよくとれる。
	14	$480 \div 60 = 8$ $585 \div 65 = 9$	銅のほうが重い。
	15	$40 \div 10 = 4$ $60 \div 12 = 5$	Bの花だんのほうがかんている。
	16	$10 \div 8 = 1.25$ $13 \div 10 = 1.3$	B Aのすな場のほうがかんている。

つまずきやすい問題3 解答 「単位量当たりの大きさ」

	番号	式や考え方	答え
	17	$540 \div 60 = 9$ $5 \times 9 = 45$	45Lのガソリンがいる。
	18	$400 \div 50 = 8$ $2.5 \times 8 = 20$	20Lのガソリンがいる。
	19	あ $150 \div 30 = 5$ い $640 \div 40 = 16$ う $540 \div 45 = 12$ え $400 \div 20 = 20$	え 20Lで400km走る自動車

つまずきやすい問題 3	20	$200 \div 8 = 25$ $200 \div 10 = 20$ $25 - 20 = 5$	使ったガソリンの差は5Lである。
	21 (1)	Aのプリンター $260 \div 4 = 65$ Bのプリンター $330 \div 5 = 66$	Bのプリンターのほうが速く印刷できる。
	21 (2)	$65 \times 10 = 650$	10分間に650まい印刷できる。
	21 (3)	$1320 \div 66 = 20$	1320まい印刷するには、20分間かかる。
	22 (1)	$25 \times 20 = 500$	20分間で500まい印刷できる。
	22 (2)	$125 \div 25 = 5$	125まいの紙を印刷するには、5分間かかる。
	23 (1)	$400 \times 3.3 = 1320$	道路を3.3m <sup>2</sup> ほそうするには、アスファルトが <del>3.3kg</del> <sup>1,320kg</sup> 必要。
	23 (2)	$3000 \div 400 = 7.5$	3000kgのアスファルトでは、7.5m <sup>2</sup> の道路をほそうできる。

つまずきやすい問題4 解答 「単位量当たりの大きさ」

	番号	式や考え方	答え
つまずきやすい問題 4	24		1
	25		1

つまずきやすい問題 解答 「割合(1)」

	番号	式や考え方	答え
つまずきやすい問題	1	割合を表す数が0.01のとき1%	(1)5% (2)45% (3)20%
	2	百分率はもとにする量を100としたときの表し方なので、与えられた値を100で割る	(1)0.02 (2)0.73 (3)0.4
	3	$300 \times 0.5$	①
	4	$300 \times 1.5$	②
	5	割合 = 比べる量 ÷ もとにする量	③

つまずきやすい問題 解答「割合(2)」

	番号	式や考え方	答え
つまずきやすい問題	1	割合を表す数が0.01のとき1%	(1) 31.4% (2) 141% (3) 200%
	2	百分率はもとにする量を100としたときの表し方なので, 与えられた値を100で割る	(1) 1.2 (2) 2.45 (3) 0.173
	3	$7 \div 35 = 0.2$	20%
	4	$120 \times 1.1$	132個
	5	$36 \div 0.6$	60人

つまずきやすい問題 解答 「割合(3)」

	番号	式や考え方	答え
つまずきやすい問題	1	$30 \div \square = 0.6$ $30 \div 0.6$	50
		$12 \div \square = 0.04$ $12 \div 0.04$	300
		$156 \div \square = 1.2$ $156 \div 1.2$	130
		$11 \div 20 = \square$	55
		$10 \div 40 = \square$	25 20
	2	$8 \div 50 = \square$	16
	3	$\square \div 60 = 0.05$ $60 \times 0.05$	3
	4	$\square \div 25 = 0.6$ $25 \times 0.6$	15
	5	$\square \div 30 = 1.4$ $30 \times 1.4$	42

つまずきやすい問題 解答 「割合(4)」

	番号	式や考え方	答え
つまずきやすい問題	1	$1\text{m当たりの重さ} = 65 \div 5 = 13$ $13 \times 7 = 91$	91g
	2	それぞれのエレベーターの床1㎡当たりの人数を比べる。 エレベーターAの1㎡当たりの人数 = $12 \div 5 = 2.4$ エレベーターBの1㎡当たりの人数 = $9 \div 4 = 2.25$ それぞれのエレベーターに乗っている1人当たりの床の面積を比べる。 エレベーターAの1人当たりの面積 = $5 \div 12 = 0.416\cdots$ エレベーターBの1人当たりの面積 = $4 \div 9 = 0.444\cdots$	エレベーターA
	3	「何倍」は割合のことと考える	式 $70 \div 350$ 答え 0.2倍
	4	比べる量 = もとにする量 × 割合	③
	5	比べる量 = もとにする量 × 割合	③